

令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

1 体験交流事業

① さっぽろの子どもを育む事業

札幌の子どもの豊かな感性を育み、心身ともに健全な成長、またジュニアリーダー研修生が活躍する事業運営等を目的に実施しました。

☆ 『札幌市子ども大会～10の星フェスティバル～』 <札幌市補助金事業>

10月19日(土)に札幌市スポーツ交流施設「つどーむ」の施設管理者である、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団の特別協力をいただき、同施設で開催しました。

小学生約470名が参加し、室内ゲーム10種をチームで体験したほか、企業2社<東洋水産(株) 北海道コカ・コーラボトリング(株)>から副賞・参加賞の協賛をいただきました。

☆ 子ども会学校及びその他の体験交流事業 <札幌市補助金事業及び札子連独自事業>

区支部の地域特性やネットワークを活かし、地域で仲間と「遊ぶ」体験活動が少ない子どもに、野外炊事・クラフト・レクゲーム・キャンプや集団活動する喜び・達成感を味わってもらおう子ども会学校などの体験交流事業を実施いたしました。

- ◇ 中央区：市内見学&防災体験お泊り会 : 9月7日(土)～8日(日)
子ども会学校(稲刈り体験) : 9月28日(土)
第35回中央区ドリーム号 : 1月25日(土)
- ◇ 北区：スノーキャンプ : 1月18日(土)～19日(日)
- ◇ 東区：バスで行こう！さっぽろオリンピックミュージアムと円山動物園 : 6月22日(土)
第36回さっぽろ・ひがしミステリーGO！ : 8月31日(土)～9月1日(日)
- ◇ 白石区：子ども会学校 : 8月3日(土)～4日(日)
カーリング体験～バスツアーに行こう～ : 9月8日(日)
白石区子ども百人一首かるた大会 : 1月26日(日)
- ◇ 厚別区：創作の秋だ！学びの秋だ！ワクワク体験だ！ : 10月26日(土)
第30回厚別区民まつり(協力事業) : 8月2日(土)～3日(日)
新さっぽろ冬まつり(協力事業) : 1月25日(土)～26日(日)
- ◇ 豊平区：作って遊んで&豊リンピック : 9月8日(日)
夏休み子ども体験キャンプ : 7月27日(土)～28日(日)
- ◇ 清田区：わくわく！ウィンタースポーツ体験 : 9月28日(土)
子ども体験塾 : 8月8日(木)～9日(金)
第22回清田ふれあい区民まつり(協力事業) : 7月27日(土)
- ◇ 南区：第43回ジャンボリー : 8月1日(木)～2日(金)
第34回紋別市子ども会交流会 : 9月14日(土)～15日(日)
レッツゴーさっぽろ : 10月6日(日)
- ◇ 西区：第25回子どもサミット : 8月11日(日)
なるほどさっぽろ再発見！札幌と八雲の仲よし大作戦 : 10月12日(土)
深川市・農業体験実習(田植え・稲刈り) : 5月18日(土) 9月21日(土)～22日(日)
- ◇ 手稲区：ていねっ子集まれ！ : 7月29日(月)
子ども会学校 : 7月26日(金)

② 子どもまつり事業

＜札子連支部独自事業＞

子どもまつり等の名称で、区支部が主催又は子ども育成諸団体等と共催・実行委員会形式により、縁日・工作・綿あめ・物販コーナー等のほか、お化け屋敷や迷路の設置など、創意工夫を凝らした企画・運営により、多くの子どもや地域住民が参加しました。

- ◇ 中央区：第39回中央区子どもまつり : 10月27日(日) 中央区民センター
- ◇ 北 区：子どもまつり : 9月8日(日) 北区民センター
- ◇ 東 区：第19回東区ふれあい子どもまつり : 11月3日(日) 東区民センター
- ◇ 白石区：白石区子ども遊芽カーニバル : 7月13日(土)・7月14日(日) 川下公園
- ◇ 厚別区：第26回厚別区子どもまつり : 7月7日(日) ふれあい広場あつべつ
- ◇ 西 区：第40回記念西区子どもまつり : 10月13日(日) 西区民センター
- ◇ 手稲区：子どもまつり : 11月3日(日) 手稲区民センター

③ 子どもの居場所づくり事業

＜札幌市委託業務及び札子連支部独自事業＞

「こどもの交流の日」「三世代交流新春カルタ大会」「遊びの広場」「遊びの場」「子どもの広場・子ども遊びの駅」など各区支部の特性を活かした名称で、市委託業務で延べ45回開催するなど、地域の交流を広げる居場所づくりを実施いたしました。

④ 大志塾事業

＜札幌市委託業務＞

北海道開拓150周年を契機に北海道開拓の村を会場とし、同施設の指定管理者である一般財団法人北海道歴史文化財団の特別協力を得ている事業。異なった地域や学年の子どもが交流する楽しさを感じてもらい、自立心や協調性などが育まれる体験活動を企画・運営しました。

参加者は小学校を通じたチラシ配布効果もあり、応募者503人から120人を選定しました。

- ◇ 第1回 6月8日(土) 北海道開拓の村
- ◇ 第2回 7月6日(土) 北海道開拓の村
- ◇ 第3回 8月24日(土)～25日(日) 西岡青少年キャンプ場
- ◇ 第4回 9月29日(日) 北海道開拓の村

⑤ 野外活動推進事業

＜札子連支部独自事業ほか＞

各区支部で、野外活動が未経験な子どもなどを対象に、野外活動の啓発とキャンプ場の利用増大を図るため、青少年キャンプ場(小野幌・西岡・手稲)等でキャンプを開催しました。

- ◇ 中央区：体験キャンプ＜手稲キャンプ場＞ : 7月20日(土)～21日(日)
- ◇ 東 区：東区支部キャンプ＜手稲キャンプ場＞ : 8月17日(土)～18日(日)
- ◇ 厚別区：子どもの1泊わくわく体験＜小野幌キャンプ場＞ : 11月2日(土)～3日(日)
- ◇ 豊平区：親子deキャンプ : ※大型台風到来予報のため中止
- ◇ 清田区：自然と遊ぼう！お泊り会＜平岡樹芸センター・平岡公園会館＞ : 9月7日(土)～8日(日)
- ◇ 西 区：西区子ども体験キャンプ＜青少年山の家＞ : ※熊出没の為、中止
- ◇ 手稲区：手稲支部キャンプ＜手稲キャンプ場＞ : 8月10日(土)～11日(日)

⑥ 地域の教育機関や企業等との連携事業

＜札幌市委託業務＞

新たに地域の教育機関や企業等と連携し、子どもが将来の夢や目標を身近に感じ、次世代を担う人材育成の重要性を醸成する場となる事業を実施しました。

- ◇ わくわく・どきどきサイエンスキッズ(特別協力:北海道科学大学) : 10月26日(土)27日(日)
- ◇ ふしぎ・おどろきサイエンスキッズ(特別協力:札幌市青少年科学館) : 11月9日(土)・24日(日)
- ◇ 第71回さっぽろ雪まつり小雪像づくり(特別協力:雪まつり実行委員会) : 1月下旬～2月初旬
- ◇ わくわくどうぶつランド(特別協力:円山動物園) : 1月16日(木)～17日(金)

⑦ キャンプ場管理運営事業

＜札幌市委託業務＞

札幌市青少年キャンプ場(西岡、小野幌、手稲)を管理運営し、子ども会事業に活用したほか、中学校の炊事遠足や青少年団体等への野外体験活動の普及等に努め、約80団体で約5,300名が利用しました。

2 育成事業

① ジュニアリーダー養成研修事業

＜札幌市委託業務＞

『心とワザを磨こう！～子どもたちに魅力のあるリーダーを育てよう～』を基本的な考え方とし、ジュニアリーダーを養成するために、基本研修・全市合同研修を実施しました。

※1月下旬から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月・3月に開催予定であった第5回基本研修会と全市合同研修会を中止し、代替研修業務を実施。

| 名称区分 | 対象学年 | ジュニアリーダー研修回数 | 担当 | 登録・参加者数 |
|--------|-----------|---------------|----------------|---|
| 基本研修 | (1) 養成研修 | 小学4・5年生 | 各支部 | 950名 【内訳】 養成：430名 初級：294名 中級：147名 |
| | (2) 初級研修 | 小学6・中学1年生 | | |
| | (3) 中級研修 | 中学2・3年生 | | |
| | (4) 上級研修 | 高校1・2年生以上 | 6回（日帰り4回、宿泊2回） | 本部 |
| 全市合同研修 | 小学5～中学3年生 | 7回（日帰り：防災テーマ） | 各支部 | 298名 |
| | 小学5～高校2年生 | 1回（宿泊） | 本部 | 中止 |

※上級研修では、札幌商工会議所青年部が主催する「創成川キャンドルストリーム 2019」に協力し、企業経営者等との交流体験事業を実施しました。

② リーダー研修事業

＜札子連独自事業＞

リーダー研修生には各区支部で地域活動の助言・支援を行ったほか、リーダー修了生には本部・区支部で各種事業に関する情報を発信し、活動機会を拡大しました。

全国子ども会ジュニアリーダー研修集会（令和元年7月13日（土）～15日（月・祝）：東京都）及び指定都市JL大会（令和元年8月2日（金）～5日（月）：川崎市）に上級リーダー研修生等を8名派遣。他都市との情報交換や体験活動を通じてリーダー研修生の知識・技術の向上を図り、地域活動への還元を図りました。

③ 育成者支援事業

＜札幌市補助金事業及び札子連独自事業＞

子ども会活動の課題を他都市と意見交換し、札子連事業等への還元を目的に第53回全国子ども会育成中央会議（令和元年10月4日～6日：岡山県）に5名、及び第56回指定都市子ども会育成研究協議会（令和元年11月2日～3日：名古屋市）に4名、それぞれ育成者等を派遣しました。

※2月開催予定の札子連主催の防災セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止で中止。

④ 職員研修事業

＜札子連独自事業ほか＞

4月には全子連職員の派遣を受け、安全共済会加入手続き等に関する研修会、市の業務委託仕様に基づく計画・報告手続きや補助金事業申請等に関する研修会、1月にはファシリテーターの研修会を開催しました。

⑤ 指導員派遣事業

＜札子連独自事業＞

リーダーや指導者が不足している単位子ども会を支援する『この指とまれ！』事業として、ジュニアリーダー研修生や修了生を指導員として延べ5事業に派遣。安全・円滑な野外活動・キャンプ等に必要な技術や各種レクリエーションの指導等を実施しました。

⑥ 子ども会活動活性化事業

＜札子連独自事業＞

単位子ども会の活性化のため、地域ふれあい体験事業を10区支部55団体に助成しました。また、区支部の状況に応じ、子ども会活動のパネル展等を各種行事に合わせて開催したほか、ボランティアの心を育む『赤い羽根共同募金』の街頭募金活動に協力しました。

⑦ 子ども会活動表彰事業

<札子連独自事業>

当連合会の総会において、7年以上活動の子ども会7団体、10年以上にわたって活動してきた子ども会育成者17名に、表彰状並びに記念品を贈呈して表彰しました。

また、全国子ども会連合会には20年以上活動の育成者2名、指定都市子ども会連絡協議会には15年以上活動の育成者3名を推薦し、それぞれ受賞されました。

3 普及啓発事業

<共同募金会助成事業・札子連独自事業>

子どもやその保護者、地域の関係団体や住民の皆様に、活動の楽しさや子どもの成長など、子ども会の意義やその成果を知っていただくために、広報誌の配布によるPR事業について、単位子ども会のほか、市内の小学校・児童会館・区民センターなどを通じて実施しました。

- ☆ ホームページ（札子連のネット広報媒体） 訪問者数（約33,400人）
- ☆ さっぽろっ子（札子連の広報誌） 年3回発行（8月、11月、3月）
- ☆ 各支部の広報紙・機関紙 年1～2回発行

4 安全共済会事業

<全子連委託業務・札子連独自事業>

子ども会の活動・事業において、全子連の安全共済会への加入促進を図りましたが、令和元年度の加入者は28,829人で、前年度30,215人から1,386人減（約4.5%減）となりました。

一方、会員の怪我発生時に支払われる医療共済金は、事業開始前の危険予知トレーニング強化、安全性の検討等もあり、昨年度11件から10件に減少しました。

また、10年無事故の単位子ども会30団体に、賞状並びに記念品を贈呈して褒賞しました。

5 重要な契約の報告

| 契約の概要（業務名） | 相手方 | 契約金額 |
|-----------------------------|-----|-----------|
| 令和元年度札幌市ジュニアリーダー養成研修企画・実施業務 | 札幌市 | 111,725千円 |

6 管理運営の報告(令和元年度末)

- ☆ 理事：15名（非常勤14名、常勤1名）（会長1名、副会長2名、常務理事1名）
- ☆ 監事：2名
- ☆ 理事会：令和元年6月6日（木） 令和元年度 第1回理事会
令和2年1月28日（日） 令和元年度 臨時理事会
令和2年3月30日（火） 令和元年度 第2回理事会
- ☆ 総会：令和元年6月23日（日）
- ☆ 事務局：27人（常務理事を除く） <主要な職員>（本部：事務局長、事務局次長）
（区支部：事務局長）